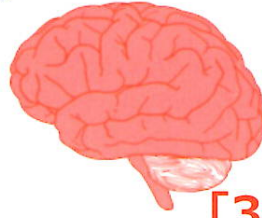


新しいオプション検査が加わりました！

予防のための

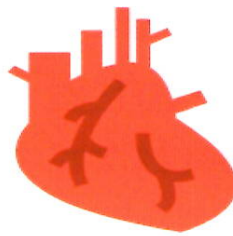
# 脳梗塞・心筋梗塞のリスク検査 LOX-index



## 脳梗塞

寝たきりの原因！

「3人に1人」が死亡か後遺症に



## 心筋梗塞

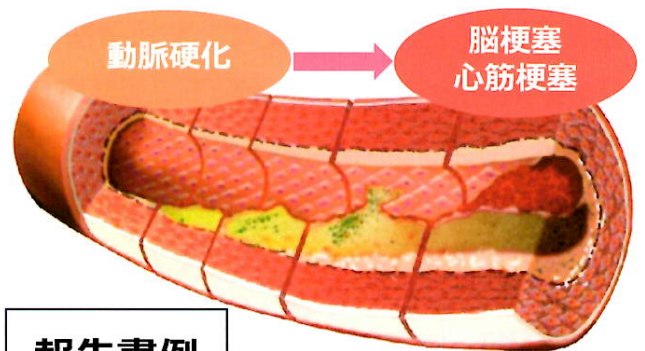
突然死の危険！

「約15万人」が発症

脳梗塞・心筋梗塞はリスクを知ること、  
予防することが出来ます

LOX-index(ロックスインデックス)とは  
脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを知る

ことを目的とした検査です。これらの疾患の原因となる動脈硬化に深く関連する物質を測定することで、将来的な危険度を知ることが出来ます。



### 検査の流れ

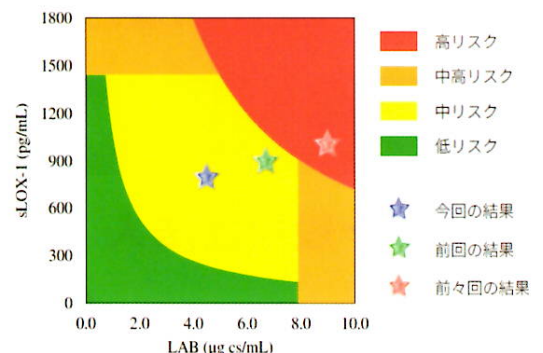
✓オプション項目欄でお申込み

✓少量の採血で検査



### 報告書例

脳梗塞・心筋梗塞発症リスクは **中** です。



# LOX-index -脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査- よくあるご質問(FAQ)

## ① LOX-indexとは？

動脈硬化に関連する変性LDLとLOX-1という2つの物質を調べることで、動脈硬化の進行具合から将来の脳梗塞・心筋梗塞のリスクを判定する血液検査です。動脈硬化は生活習慣を改善することで予防ができる疾患であり、早めにリスクを知り予防すること、生活習慣の改善をすることが大切です。

## ② LAB(変性LDL)とは？

ストレスやタバコなどの影響で発生した体内の活性酸素などによって酸化し、さびついたLDL(悪玉コレステロール)です。研究ではこれまで動脈硬化の原因と言われてきたLDLは動脈硬化の本当の原因ではなく、LABが動脈硬化を引き起こしている主要な原因物質であると考えられています。

## ③ LOX-1(sLOX-1)とは？

LOX-1とは血管内にあるタンパクの1種で、酸化変性LDLの受け皿です。LOX-1と酸化変性LDLは結合することで動脈硬化を進行してしまうことがわかっております。その内の一部が血管の壁から切り離され、血液中に出てきたものをsLOX-1と呼んでいます。

## ④ どのくらいの頻度で受診すべきか？

通常健康診断・人間ドックと同じく、年1回の検査をお勧めしております。

## ⑤ 脳ドックとは何が違うの？

脳ドックは画像検査なので、動脈硬化が進行しないと脳梗塞を見つけられません。LOX-indexでは動脈硬化が進行する前の段階で脳梗塞のリスクを調べることができます

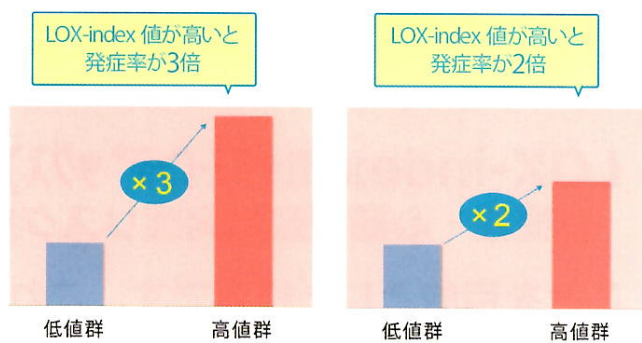
## ロックスインデックスが高い方は

動脈硬化が進行すると、脳梗塞・心筋梗塞が将来的に発症するリスクが高まります。酸化変性LDL、LOX-1の増加を促してしまう要因として、生活習慣(喫煙、過食、過度の飲酒等)、ストレス、運動不足等があります。

ロックスインデックスが高い方は、今からでも予防対策を始めましょう。

＜脳梗塞発症率との関係＞

＜心筋梗塞発症率との関係＞



引用: Clinical Chemistry 2010; v.56, p.550-558.

※ 当検査は、研究検査項目になるため診断目的で使用頂くことは出来ません。

※ 妊娠中、出産後、風邪をひかれている場合は、検査数値が高く出る可能性がございます。

※ コレステロールを下げるお薬を服用されている方は、検査数値が低く出る可能性がございます。

## 検査に関するお問い合わせ



一般財団法人 全日本労働福祉協会 渉外部

☎ 03-5767-1714